

## 熊本まちなみトラスト令和5年1月例会のご案内

熊本まちなみトラスト1月例会

### 「五高記念館で最新の講義を聴く」

熊本まちなみトラスト例会は、2ヶ月に一度、奇数月の（原則）最後の土曜日に開催しています。場所は変わります。

日時:2023(令和5)年1月28日(土) 13:00-15:00

講師:星野裕司准教授(熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター)

※13:00 熊本大学黒髪北キャンパス五高記念館正面玄関前 現地集合とします

・13:15~13:55 五高記念館の見学 ☆見学会場は寒いので防寒の身支度をお願いします。

・14:00~15:00 五高記念館内教室で星野先生の特別講義を聴講

☆講義室は暖房が入っています。

内容:

平成28年熊本地震被害からの復旧工事を終え、6年ぶりに公開を再開した五高記念館を見学します。そして五高記念館内の教室で、『自然災害と土木-デザイン』を上梓されたばかりの星野裕司准教授の特別講義を聴講します。星野先生については裏面プロフィール等をご参照ください。

参加費: KMT 会員および地域遺産ファンクラブ会員 無料 / 会員外 ¥500(資料代、当日申受けます)

・駐車場は北地区門衛所の門から入ることができますが、なるべく公共交通機関をご利用ください。

・当日緊急連絡は 090-9564-1434(竹田)までお願いします。

参加ご希望の方は下記申込書を使って FAX またはメール、電話等でお申込みください。

※FAX[096-326-6612]でのお申込みを推奨します

2023年1月例会への参加を申し込みます			
氏名			
住所(電話番号)			
会員/会員外	会員	会員外	いずれかに○

※中止の場合にはお電話しますので、電話番号の記入をよろしくお願いします。

コロナ感染状況次第で中止になる場合のお知らせや例会の情報

等についてはKMTのホームページでもお知らせします →ホームページ →



NPO法人熊本まちなみトラスト  
〒860-0078熊本市中央区京町1-8-24  
株式会社人間都市研究所 内



電話096-326-6611 FAX096-326-6612  
E-mail: info@kumamoto-machinami-trust.org  
HP: kumamoto-machinami-trust.org

※現在上記メールアドレスは不調につき fujika6613@gmail.com お願いします。

## 講師の 星野裕司 氏

### ■プロフィール

1971 年生まれ。

東京大学大学院工学系研究科修了。専門は景観デザイン。(株)アプル総合計画事務所を経て、現在熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授。社会基盤施設のデザインを中心に様々な地域づくりの研究・実践活動を行なう。著書に『土木デザイン ひと・まち・自然をつなぐ仕事』(共著、2022 年)、『風景のとらえ方・つくり方 九州実践編』(共著、2008 年)など。

## 近著『自然災害と土木-デザイン』

### ■紹介文

2000 年代に入り大きな自然災害が頻発している。こうしたなか、これまでのような土木施設が引き続き必要とされる一方で、地域の環境や景観の面から再考する機運も高まっている。本書は、土木を「自然と人間をつなぐインターフェース」ととらえ、デザインを通して、こうした負のインパクトを減らすだけでなく、自然と人間の新しい関係を構築することを目指す。著者自らが関わった豊富な事例に加え、篠原修の土木デザイン論、内山節の自然哲学、ハイデガーの技術論などをふまえながら、土木をデザインすることの意味と可能性を問う。

### ■推薦の言葉

恐ろしくも魅力のあるもの、それは自然。その自然と付き合う方法を求めての土木・景観デザインの三つの試み。 篠原 修／景観設計・東京大学名誉教授

デザインとは「より良い」ものを求める全ての行為のことだ。「より良い」ことを標榜する誠実で新しい土木の姿がこの本には描かれている。 内藤 廣／建築家・東京大学名誉教授

